

第七十五回 金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案 特別委員會議事速記録第一號

付託議案

○金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案

○自動車交通事業法中改正法律案

委員氏名

委員長 公爵一條 實孝君
副委員長 子爵秋元 春朝君

侯爵四條 隆德君
伯爵後藤 一藏君

子爵曾我 祐邦君
子爵安藤 信昭君

八田 嘉明君
男爵淺田 良逸君

男爵久保田 敬一君
男爵大藏 公望君

青木 周三君
佐々木 八十八君

風間 八左衛門君
中野 敏雄君

唐澤 俊樹君

昭和十五年三月十六日(土曜日)午後二時
十分開會

○委員長(公爵一條實孝君) 只今ヨリ金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案外一件ノ特別委員會ヲ開キマス、鐵道大臣ヨリ御説明ヲ煩ハシタイト存ジマス

○國務大臣(松野鶴平君) 只今提案ニナリ

第四部第一九類

金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案 議事速記録第一號 昭和十五年三月十六日

貴族院

マシタ軌道ノ營業廢止補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案ニ付キマシテ、御説明申上ゲタイト存ジマス、今回補償セムトスル軌道ハ、宮城縣ノ金華山軌道ト福岡縣ノ朝倉軌道トゴザイマス、先ヅ金華山軌道トゴザイマスガ、本軌道ハ、石巻線ノ終點ノ石巻驛附近カラ女川驛附近ニ至ル軌道トゴザイマス、國有鐵道ノ女川線、即チ石巻・女川間鐵道ハ昭和十四年十月七日開通致シマシタガ、此ノ省線ト金華山軌道トノ關係ハ全ク並行致シテ居ルヤウナ狀態トゴザイマスノデ、省線ガ敷設セラレマシタ結果ハ、從來此ノ軌道ニ依ッテ輸送セラレテ居リマシタ旅客、荷物ノ大部分ガ省線ニ移ルト云フコトニ相成リマシタ、從ッテ會社ハ營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイト云フ譯デ、營業廢止ノ許可ヲ申請シテ參ツタノデゴザイマス、次ハ朝倉軌道トゴザイマスガ、是ハ鹿兒島本線ノ二日市驛附近カラ杷木村ニ至ル軌道トゴザイマス、本來此ノ軌道ニ依ッテ輸送致シマス旅客、荷物ハ、主トシテ省線ノ二日市方面及其ノ附近ト甘木町相互間ニ發著致シマスモノヲ目的トシテ居ルノデゴザイマス、處ガ國有鐵道ノ甘木線、即チ基山・甘木間鐵道ガ本軌道ニ接近並行シテ敷設セラレマシテ、昭和十四年四月二十八日開通致シマシタ結果、從來此ノ軌道ニ依ッテ輸送サレテ居リマシタ旅客、荷物ノ大部分ガ省線ニ移ツテ參ツタノデゴザイマス、ソレデ會社ハ營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイト云フ譯デ、營業廢止ノ許可ヲ申請シテ參ツタノ

デゴザイマス、以上ハ何レモ國有鐵道ガ是等軌道ニ接近並行シテ敷設セラレマシタ結果ニ外ナラナイト云フコトガ認メラレマスノデ、今回其ノ營業廢止ニ因ッテ生ズル損失ヲ補償セムトスル次第トゴザイマス、尙補償金額ノコトトゴザイマスガ、是ハ先例ニ依リマシテ、所謂益金還元額ト建設費決算額トノ合計ヲ二割リマシタ其ノ金額カラ、補修費及殘存物件ノ價額ヲ差引キマシタ殘額ヲ以テ、補償額トスルト云フコトニ相成ッテ來ル次第トゴザイマス、何卒十分御審議ノ上御賛成アラムコトヲ御願ヒ致シマス、次ニ自動車交通事業法改正法律案ノ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本案提出ノ理由ニ付キマシテハ、本會議ニ於テ大體ヲ說明申上ゲテ置キマシタガ、此ノ際尙一應御說明申上ゲタイト存ジマス、自動車ニ依ッテ旅客貨物ヲ運送スル事業ガ國民生活ニ密接ナル關係ヲ有シ、又産業上極メテ重要ナル役割ヲ有シテ居リマスコトハ、申ス迄モナイ所デアリマスガ、事變勃發以來或ハ生産力擴充、物價政策、延イテハ國防強化等ノ見地カラ致シマシテ、一層其ノ重要性ヲ加ヘテ參ツタデアリマス、然ルニ自動車運送事業界ノ現狀ヲ見マスルニ、旅客自動車運輸事業、即チ所謂「バス」事業ニ於キマシテハ、昭和八年自動車交通事業法ノ實施以來漸次整備サレテ參ツタデアリマスガ、其ノ他ノ事業就中貨物自動車運送事業ニ於キマシテハ、大部分ハ經營ノ基礎モ薄弱デアリ、運賃モ亂脈ニナリ勝デ、輸送ノ上カラ見

マシテモ隨分不經濟ナコトガ行ハレテ居ル狀態デアリマス、從ッテ之ヲ助長改善シテ運賃ヲ一層適正ナラシメ、車輛ヲ整備シ、輸送力ヲ増強シテ、重要輸送機關トシテノ態容ヲ整ヘルト共ニ、一面國防強化ニ役立タシムルコトハ極メテ緊要ノコトト信ズルノデアリマス、斯様ナ實情ニ鑑ミ、現行自動車交通事業法ヲ一部改正シテ、自動車運送事業ノ健全ナル發達ニ寄與シタイト考ヘマシテ、本改正法律案ヲ提出シタ次第デアリマス、今本改正法律案要項ノ一二ニ付キマシテ申上ゲテ見マスルニ、第一ニ業態區分ノ改正デアリマシテ、現行法ニ於キマシテハ自動車運輸事業ト、自動車運送事業以外ノ自動車ニ依ル運送事業トニ區分シテ居ルノデアリマスガ、此ノ區分ハ貨物運送事業ニハ適當セズ、實情ニ合ハナイモノガアリマスノデ、貨物運送事業ハ之ヲ貨物自動車運送事業ナル一個ノ業態ト致シタノデアリマス、第二ハ、新タニ自動車運送事業組合ノ制度ヲ設ケマシテ、此ノ組合ニ依ッテ組合員ノ共同利益ヲ増進ヲ圖ラシメ、或ハ運賃ヲ輸送ノ統制ヲ行ハシメテ、事業ノ健全ナル發達ヲ圖リタイト存ズルノデアリマス、尙此ノ組合ノ使命ニ鑑ミマシテ、政府ハ之ニ補助金ヲ交付シ得ルコトトシタノデアリマス、第三ニハ、自動車交通事業抵當ニ付キマシテデアリマスガ、近年自動車運送事業ガ企業トシテ漸次發達シテ參リマシタ結果、之ニ對スル金融ヲ便ナラシムル必要ガアリマスノデ、現在自動車運輸事業

ニ付テノミ認メラレテ居ル自動車交通事業
抵當ノ制度ヲ擴張致シ、自動車運送事業ノ
全般ニ付テ認メルコトトシタノデアリマス、
第四ニ、貨物自動車運送事業ニ對スル補助
デアリマスガ、産業上及國防上ノ見地カラ
致シマシテ、運送事業者ガ良質ナル貨物自
動車ヲ相當多量持ッテ居ルコトガ是非必要
デアルト考ヘマスルノデ、貨物自動車運送
事業者ノ車輛ノ整備ヲ圖ル爲ニ、之ニ對シ
マシテ補助金ヲ交付シ得ルコトトシタノデ
アリマス、以上申上ゲマシタル事項ノ外、
現行法ノ不備トスル諸點ニ付改正スルコト
ト致シマシタノデアリマス、本案ニ付キマ
シテハ事業者間ニ於キマシテモ、相當熱望
シテ居ル趣モ見エルノデアリマスカラ、是
等ノ事情ヲモ御諒察下サイマシテ、何卒御
審議ノ上御協賛アラムコトヲ希望致ス次第
デアリマス

○委員長(公爵一條實孝君) 審議ノ順序
ヲ、金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會
社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公
債發行ニ關スル法律案、之ヲ第一ト致シマ
シテ、次ニ自動車交通事業法中改正法律案
ト云フコトニ致シタイト思ヒマス、御異存
ゴザイマセスカ

○委員(公爵一條實孝君) 然ラバ左様ニ
致シマス、御質疑ヲ、主トシテ金華山軌道
株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經
營廢止ニ對スル補償ノ爲メ公債發行ニ關ス
ル法律案ニ付テ御發言ヲ願ヒマス

○子爵會我祐邦君 參考書類ヲ戴イテ居リ
マスガ、マダ十分見ル時間ガアリマセスガ、
無論書イテアルコトデゴザイマセウガ、質
問ノ便宜上伺ヒタイノデスガ、金華山ノ方

ノ廢止ヲ願ヒ出タノハ、一體距離ガ幾ラア
ルノデスカ、全線ノ長サハ……
○政府委員(鈴木清秀君) 金華山ハ、石卷
カラ女川迄延長十三軒八分デアリマス
○子爵會我祐邦君 ソレカラ朝倉ハ
○政府委員(鈴木清秀君) 朝倉ノ方ハ延長
ガ、二日市カラ把木迄ガ三十二軒二分デゴ
ザイマス、途中依井カラ飛行隊前驛迄三軒
二分デアリマス、合計三十五軒四分デアリ
マス

○子爵會我祐邦君 只今大臣カラ御説明ノ
中ニゴザイマシタ通り、金華山ノ軌道ガ並
行線ガ出來タ爲ニ營業ガ立行カナクナルト
云フコトガ、此ノ營業ノ立行カナクナル理
由ノ根本ノヤウニ御説明ヲ承クノデスガ、此
ノ並行線ト云フモノハ一體鐵道ノ出來ル時
ニ……鐵道ノ規則ヲ私能ク存ジマセスガ、
許サレテ居ラナイヤウナコトヲ耳ニシタヤ
ウニ存スルノデアリマスガ、省線ガ出來マ
ス場合ニ此ノ軌道ガ存在シテ居ッタラバ、
其ノ時分ニ買收シテシマツコトハ、建
設ノ順序カラ言フト當リ前ノコトデアリマ
スカラ、省線ガ出來レバ必ズ片方ハ營業ガ
出來ナイコトハ分ッテ居リマス、況ヤ只今民間
デ私設鐵道ガ省線ニ向ッテ並行線ヲ造ラウト
スレバ、政府ノ方ハ御許ニナラナイコトハ決ッ
テ居ル、政府ノ方ハ民間ノ鐵道ニ向ッテ、自分
ノ方カラ並行線ヲ造ッタコト云フコトヲ御認
ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ省線ヲ御
造リニナリマシタ場合ニ何カ、手違ト言フ
コトハ語弊ガアルカモ知レマセスガ、順序
ノ違ッタモノガアツタ爲ニ、今日ノ結果ニ至ッ
テヤウニ思ハレマスガ、是ハ如何デスカ

○政府委員(堀越清六君) 只今御尋ニナリ
マシタ、金華山、道ガ在ル所ニ女川線ヲ造ッ
タト云フ理由ハドウカト云フ御話デアリマ
スガ、是ハ石卷カラ女川ヲ連絡致シマシテ
新線ヲ造リマシタノハ、軌道デハ十分ニ女
川港ト東北本線トノ連絡ヲ保ッテ地方ノ開
發ニ十分デナイト云フ意味カラ、新タニ新
線ヲ造ルコトニシタノデアリマス

○子爵會我祐邦君 其ノ御造リニナリマス
相手方ハ軌道デアリマシテ、其ノ軌道其ノ
モノガ近キ將來ニ生活シテ行クコトガ出來
ナイト云フコトノ御見越ハ付イテ居ラナカッ
タノデゴザイマスガ

○政府委員(堀越清六君) 軌道ハ二、フ
ト六、インチノモノガ道路ノ上ニ半數以
上ノ部分ハアルノデアリマシテ、其ノ機
能ガ十分デナイトハ、只今申上ゲタ通りデ
アリマスガ、鐵道ノ省線ガ出來マスト云フ
ト、軌道ニ影響ヲ及スト云フコトハ初メカ
ラ想像出來ルノデアリマス、ソレガ出來マ
シタ結果恐ラクハ廢止シナクデハナラスダ
ラウト云フコトハ考ヘラレマスガ、併シ此
ノ省線ガ出來ル間ハ、矢張り地方ノ交通機
關トシテ必要ガアルノデアリマシテ、此ノ
省線ノ全通致シマス迄ハ、軌道ガ地方ノ交
通ニ貢獻シテ居ッタ譯デアリマス

○子爵會我祐邦君 假ニ省線ガ出來マシタ
曉ニ、此ノ會社ガ營業廢止ヲ願ヒ出ナイデ
モ、ソレヲ御買ヒニナッテ居ッタスレバ、
今日買フ金ヨリモ餘程少イ金デ買收ガ出來
タコトデヤナカッタカト思ヒマスガ……
○政府委員(堀越清六君) 只今ノ軌道ヲ買
收シテ、サウシテ省線ニ利用スルト云フヤ
ウナコトモ一應考ヘタノデアリマスガ、軌
道ハ石卷カラ渡波迄參リマス途中ハ、半數
以上道路ノ上ニ敷イテアルノデゴザイマス、
ソレカラ女川ニ參リマス間ノ線路ハ、大體

道路ニ沿ウテ居リマスケレドモ、非常ニ屈
曲シテ「カーブ」ガ多イノデアリマス、而モ
小サイ「カーブ」デアリマシテ、省線トシテ
ソレヲ改築利用スルコトガ出來ナイト云フ
狀況デ、之ヲ買收シテ利用改築シナカッタ
ウナ譯デアリマス

○政府委員(鈴木清秀君) 只今當時買收シ
タ方ガ宜カッタデハナイカト云フ御質問デ
ゴザイマスガ、此ノ補償ノ金額ハ、省線開
通ノ日ニ於キマスル建設費ヲ標準ト致シマ
シテ、又益金還元額ハ、省線開通ノ日ニ於
キマスル直前ノ最終年度ノ營業年度ヲ題ル
三年間ヲ取ッテ居リマス、之ヲ見マスルト、
益金ノ平均割合モ、大體省線開通前ニ於キ
マシテハ、大體同ジヤウナ収益比率ヲ迪ッテ
居リマスノデ、所謂買收金額ト補償ノ金額
ハ、殘存物件ノ差額ヲ引イテ居リマスルガ、
其ノ以前ノ價額ニ於キマシテハ大イシタ違
ヒハナカラウカト存ジマス

○子爵秋元春朝君 只今大臣カラ大體ノ御
説明ヲ承クノデアリマスガ、是ハ詳細ノコ
トニ互リマスカラ、政府委員カラ御答辯ヲ
願ッテ宜シイト思ヒマスル、此ノ補償額、之
ニ付テ詳シク一ツ御説明ヲ願ヒタイ、申上
ゲマスレバ、補償ノ差額ハコレノデア
ルガ、其ノ中殘存物件ノ賣却代ヤ其ノ他外ノ
費用ヲ引クトドウ云フ風ニナルカコレノ
ノモノガ兩軌道會社ニ對シテ公債交付ヲス
ル額デアルト云フ、一文一厘モ違フ譯ニハ
行キマスマイガ、大體ノ御見込ハドウデア
リマセウカ

○政府委員(鈴木清秀君) ソレデハ補償ノ
計算方法カラ、御存ジカト思ヒマスルガ、
御説明ヲ申上ゲマス、兩方共軌道デゴザイ
マシテ、軌道ハ地方鐵道法ノ條項ヲ準用シ

道路ニ沿ウテ居リマスケレドモ、非常ニ屈
曲シテ「カーブ」ガ多イノデアリマス、而モ
小サイ「カーブ」デアリマシテ、省線トシテ
ソレヲ改築利用スルコトガ出來ナイト云フ
狀況デ、之ヲ買收シテ利用改築シナカッタ
ウナ譯デアリマス

テ居リマスノデ、地方鐵道法ノ三十六條ノ
ニ依リマシテ、補償金額ハ大體地方鐵道
ノ買收ノ規定ニ準ジテ算出シタ金額カラ、
殘存物件ノ價額ヲ扣除致シマシタ殘額以內
デ政府ガ之ヲ定メルコトニナツテ居リマス、
ソレデアリマスルカラ第一ニ問題ニナリマ
スルコトハ買收金額デゴザイマスルガ、此
ノ補償ノ場合ニ於キマシテハ、從來ノ慣例
ニ依リマシテ買收金額ヲ、建設費ト益金還
元額トノ折半ヲ以テ致シテ居リマスガ、建
設費ハ、先程申上ゲマシタ如ク省線開通ノ
日ニ於ケル建設費ヲ取リマス、益金還元額
ハ、省線開通ノ日ノ直前ノ營業年度カラ選
リマシタ三箇年ニ於キマスル所ノ營業年度
末ノ建設費ノ合計ト、益金ノ合計トデ以テ
建設費ニ對スル益金ノ平均割合ヲ出シマス、
其ノ平均割合ヲ省線開通ノ日ノ建設費ニ掛
ケマシテ、ソレヲ五分還元即チ二十倍シタ
モノガ益金還元額デアリマス、其ノ益金還
元額ト、先程申シマシタ建設費用ヲ折半シ
タモノガ所謂大體ノ買收ノ額ト定マルノデ
アリマスガ、其ノ賠償額ガ、朝倉鐵道ニ於
テハ三十六萬六千圓デゴザイマシテ、金華
山ニ於キマシテハ三十七萬二千圓デゴザイ
マス、唯御斷リ申上ゲテ置キマスノハ、大
體自分ノ方デ今迄調査致シマシタ所ノ價額
デゴザイマスガ、之ヲ交附致シマスル際ニ
ハモウ一應細密ナ検査ヲ致シマシテ、多少
ノ狂ヒガアルカトモ存ジマスルガ、ソレハ
御承知置キテ願ヒタイ、而シテ此ノ賠償額
カラ殘存物件ノ價額ト補修費ヲ減ラソノデ
アリマスガ、此ノ殘存物件ノ價額ハ、廢止
ノ日ニ於ケル殘存物件ノ價額デアリマス、
ソレハ細カク申上ゲマスルト、所謂用地、
建物、レール軌道或ハ鐵橋等ソレノ詳

シク評價致シタノデアリマスルガ、唯御存
ジテヤウニ今軌道ハ公定價格ハアリマセス
ノデ、兩者トモ大體賣却處分致シテ居リマ
スノデ、此ノ軌道及ビ附屬品ハ、其ノ賣却
處分ノ價額ヲ大體妥當ナ價額ト思フ算定
シテ居リマス、其ノ結果二十四萬圓、金華
山ニ於キマシテハ二十四萬圓ト云フモノガ
殘存物件ノ價額デアリマス、補修費ハ、省
線開通ノ日ノ直前ニ於キマスル年度末ノ補
修費ヲ調ベマシテ、其ノ後ソレカラ省線開
通ノ日迄ノ補修費ヲ更ニ見マシテ出シタモ
ノデアリマスガ、金華山ニ於キマシテハ四
千四百圓バカリデアリマシテ、ソレヲ先程
ノ三十七萬二千圓カラ引キマス、十二萬
七千圓ト云フ金ガ出マスガ、是ガ大體補償
金額デアリマス、此ノ補償金額ヲ三分五厘
ノ公債デ交付致シマスノデ、其ノ金額ヲ三
分五厘ノ時價デ換算致シマシテ、交付ノ額
面額ヲ出シマシテ、サウシテ公債ヲ交付ス
ルノデアリマス、ソレガ金華山ノ金デアリ
マス、同様ニ朝倉モヤリマシテ、朝倉ノ方
ノ買收價額ガ三十六萬六千圓……マア三十
六萬七千圓デアリマシテ、ソレカラ殘存物
件ノ評價額ガ十一萬一千圓、補修費ガ五千
四百圓バカリデアリマシテ、補償金額ガ十
七萬圓バカリデアリマス

○子爵秋元春朝君 サウスルト、大體斯ウ
諒解シテ宜シウゴザイマスガ、片方ハ約十
三萬、片方ハ十七萬位ノ公債ヲ交付スル、
斯ウ諒解シテ宜ウゴザイマスガ

○政府委員(鈴木清秀君) 大體ソレデ結構
デゴザイマス

○子爵秋元春朝君 ソレカラ金華山ノ軌道
ハ別ニ是ハ問題ハナイト思フノデスガ、是
ハ殆ド全部並行シテ居リマスガ、此ノ朝倉
軌道ノ方ハ、此ノ方ハ二日市カラ甘木迄ガ
マア並行シテ居ル譯デスガ、此ノ甘木カラ
把木ト申シマスガ、此處迄ノ間ハ今度殘ル
ノデスガ、是ハドウ云フコトニナリマスガ、
是ハ殘シテ置イテ果シテ營業ハ立タナイノ
カ、又殘シテ置イテ事業ガ出來ルノカ、斯
ウ云フヤウナ問題ハ果シテドウデアリマセ
ウカ

○政府委員(鈴木清秀君) 此ノ朝倉軌道ハ
二日市・甘木間ガ最も多イ數量ヲ持ッテ居リ
マシテ、甘木・把木間ト云フモノハ非常ニ輸
送數量ガ少イノデアリマス、運賃デ申上ゲ
マスルト、開通前ニ於テ二日市・甘木間ハ二
萬二千圓ヲ持ッテ居リマシタガ、甘木・把木
間ニ於テハ千五百圓バカリノモノデアリマ
シテ、約五分程度キリシカナイノデアリマ
ス、而シテ省線開通後ニ於キマシテ、全線
ニ於テハ運賃デ七割三分ヲ減ジ、二日市・甘
木間ガ矢張り七割三分……甘木・把木間ガ
七割四分バカリ減ジテ居リマス、從ッテ甘木・
把木間ニ於キマシテハ所謂營業ガ成立タナ
イノデゴザイマシテ、業者ノ方モ廢止ノ申
請ヲ致シテ參リマシタノデ、兩者共ニ廢止
補償ヲシタイト考ヘテ居リマス

○子爵秋元春朝君 サウスルト此ノ軌道ハ
全部廢軌ニナル譯デスガ、今此ノ圖面デ見
マスルト、依井デスカ、ソレト飛行隊前ト、
此處ニ支線ガ出來テ居リマスガ、是ハ隨分
便利ノモノト思ヒマスガ、是迄皆廢メテシ
マッテ差支ナイノデアリマスガ

○政府委員(鈴木清秀君) 省線開通ノ結
果、先程申上ゲマシタヤウニ非常ニ輸送量
ガ減リマシテ、此ノ鐵道ニ依ル所ノモノハ、
開通後ノ軌道ノ休止スル迄ノ實績ヲ見マシ
テモ、極ク僅カデゴザイマスシ、又沿線ニ其
ノ傍系會社ノ自動車會社ガアリマスノデ、
之ヲ廢止シマシテモ、交通ノ不便ハ殆ドナ
カラウト存ジマス

○子爵秋元春朝君 大體分リマシタ

○風間八左衛門君 秋元子爵ノ御質問ニ關
シテ一ツ伺ヒタイ、素人デ一向能ク分ラヌ
ノデスガ、只今此ノ買收價額カラ殘存物ヲ
差引イタ殘リガ、金華山ノ補償ガ約十三萬
圓位ダト云フ御話デアリマス、此ノ參考書
ヲ見マス、金華山鐵道ト云フモノハ資本金
ガ三十五萬圓デ、内二十六萬七千餘圓ヲ拂
込シテ居ル、サウシテ借入金ガ七十五萬一
千三百四圓、兩方合セマスト百萬圓程投資
シテ居ルヤウニ見エルノデアリマス、併シ
建設費ト自動車事業ニ入レテ居リマスモノ
ハ六十七萬圓程デアリマスカラシテ、果シ
テ此ノ補償ヲ戴イテ、サウシテ殘存物デ此
ノ自動車其ノ他ノモノハ營業ガ出來マセウ
ガ、其ノ外鐵道トシテ殘存物デハ營業ガ出
來ナイノデヤナイカト云フ風ニ見エマス
ガ、殘存物ノ營業ヲ廢メテ、茲ニ解散フス
ルト云フ風ニナリマスルト、借入金等ハ殘
ルヤウニチョット一見見エルノデスガ、御
差支ナイ程度ノ御調査ガ御發表願ヘレバ、
斯ウナリマシタ結果此ノ軌道ノ會社ハドウ
云フ風ニナルト云フヤウナコトヲ、チョット
參考ニ御話願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(鈴木清秀君) 只今風間君サ
ンノ申サレタヤウナ狀態ニ金華山軌道ノ財産ハ
ナツテ居ルノデゴザイマス、ソレデ此ノ補償
ニ對應シマス所ノ興業費ハ五十五萬圓デア
リマシテ、ソレデ補償金額並ニ殘存物件ノ
賣却代ガ三十七萬圓アリマスノデ、十八萬
圓ト云フモノガ足ラナイノデゴザイマス、
併シナガラ傍系ニ此ノ會社ハ自動車事業ヲ

營シテ居リマスノ自動車會社トシテ存續致シマス、其ノ爲ニ十八萬二千圓ノ缺損ヲ以テ此ノ會社ハ經營シテ行クコトニナルダラウト考ヘマス、大體其ノ債權者ハ銀行デアリマスガ、其ノ銀行トノ間モ相當ニ話ガ進ンデ居ルヤウニ考ヘマス、若シ會社ヲ解散致シマスレバ、資産ト負債トヲ見マスルト、二十一萬圓バカリノ赤ニナリマス、更ニ朝倉軌道ノ方ハ借金ガゴザイマセヌノ、其ノ方ハ心配ゴザイマセヌ

○風間八左衛門君 只今此ノ參考書ヲ一部戴イタノデアリマスガ、衆議院ニ是以外ニ參考書類ガ出テ居リマシタラ、サウ云フモノモ戴クヤウニ願ヒタイと思ヒマス

○委員長(公爵一條實孝君) 委員長ヨリモ政府ニ御願ヒ致シテ置キマス、衆議院ニ御出シニナリマシタ總テノ參考書類ヲ御揃ヘニナッテ當院ニ御配リ願ヒマス

○子爵會我祐邦君 只今ノ御説明デ此ノ會社ノ營業ガ成立タナイト云フコト、又財産ノ内容ノ一部ニ付テ能ク分リマシタ、唯一ツ、是ハ參考書ノ中ニゴザイマス、統計上ノ數字ニ付テ承リタイ、此ノ第二頁ニゴザイマス「開通後ハ昭和十四年十月七日ヨリ同年十月二十八日ニ至ル二十日間ノ實績ヲ基礎トシテ推算シタリ」是ハ私ハ數學ヲ基礎トシテ營業シテ居ラレル鐵道省ノ御方ニシテ、斯カル二十日間位ノ統計ヲ之ニ示サレルト云フコトハ、實ハ驚カザルヲ得サイコトト思フ、一年間ノ過去ノ營業實績ヲ片ツ方ニ出シテ居ラレル、片ツ方ハ二十二日間ノ實績デアアル、地方ニ於ケル鐵道ノ開通ト云フモノハ非常ニ大キナ出來事デ、誰モ彼モ用ノナイ者モソレニ乘リタガルト云フノハ、是ハ好奇心ノ働キニ依リマシテ、普通ノ心理

狀態デアリマス、而シテ數學ノ基礎ヲ以テ總テヲ計畫サル、鐵道省ノ御方ガ、大膽ニモ二十二日位ノ日數ヲ以テ此處ニ現サレタ御考ガ、私ハ非常ニ非常識デヤナイカト失敬ナガラ言ヒタイ、此ノ片ツ方ノ鐵道ノ方ハ、是ハ百十五日ヲ以テ現シテ居ラレル、是ハマダ私ハ宜イト思フ、ケレドモ地方ニ於テ鐵道ガ開通スレバ、誰モ彼モ用ノナイ者モ乘ツデ居ル、廻リ道シテ行ツデモ乗ルト云フコトハ當然デアリ、片ツ方ニ於テハ乘ラナイト云フコトモ一目瞭然能ク分ル、二十二日間ノ統計ト云フモノヲ斯ウ云フ所ヘ出シテ來ラレタノハ、少シク大膽ト云ツテハ甚ダ失敬ダガ、思ヒ切ツタ出シ方デスガ、是ハ何カ理由ガアルノデスカ、二十二日間ト云フ統計ヲ何故出サレタカ、之ヲ六箇月トカ半年トカニセラレナカッタ理由ヲ伺ヒタイ

○政府委員(鈴木清孝君) 御尤ナ御話デゴザイマスガ、實ハ二十八日ニ於テ此ノ會社ハ事業ヲ休止シテ居ルノデアリマス、開業ノ日カラ休止シタ日ニチガ二十二日シカゴザイマセヌノデ、又是以上開業サセテ置キマスルコトハ、會社ニ取ツテ可ナリノ赤ラ増サセルト云フコトニナルダラウト存ジマシタノト、朝倉軌道ノ如キハ省線ト運賃其ノ外ニ於テサウ隔リナイノニ、此ノ減收ヲ示シテ居リマスガ、此ノ金華山ノ場合ニ於テハ殆ド並行線ヲ走ツテ居リマシテ、運賃、列車回數及到着時間等ガ非常ニ省線ハ早イノデアリマス、ソレデアリマスカ此ノ期限ハ二十二日デモ大シタ狂ヒハナイト存ジマシテ、斯様ニ書キマシタ譯デアリマス

○委員長(公爵一條實孝君) 他ニ只今議題ニナッテ居リマスモノニ付キマシテ、御質疑

ゴザイマセスカ……ソレデハ一應此ノ金華山軌道及朝倉軌道ノ方ニ付テノ御質疑ハ止メマシテ、更ニ自動車交通事業法中改正法律案ノ方ノ御質疑ヲ願ヒタイと思ヒマス

○子爵秋元春朝君 只今此ノ法案ニ付テ、大臣ヨリ四ツカ五ツ提案理由ノ詳シイ御説明ヲ伺ツタノデアリマスガ、今度改正ニナリマス此ノ稅制ノ問題ト、何カ之ニ關聯シテ居ルモノガアリハシマセスカ、若シアルヤウナラ其ノ御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

○政府委員(鈴木清孝君) 此ノ附則ニゴザイマスル所ノ特別法人稅ヲ此ノ組合ニ認メマシタノハ、衆議院ノ稅制ノ改正ニ關係ノアルモノデス

○子爵秋元春朝君 ドウ云フ所ガ主ニ變ルノデスカ、是ハ新シク課ケラレル稅ダと思ヒマスガ、モウ少シ詳シク伺ヒタイ

○政府委員(鈴木清孝君) 特別法人稅ガ今度ノ稅制改革ニ於テ新設サレマス、ソレデコナラハ其ノ特別法人稅ノ中ニ此ノ組合ヲ加入サセル爲ニ、此ノ組合ヲ此ノ中ニ入レタノデアリマス

○子爵安藤信昭君 今度ノ改正法案ノ中ニ、第三十五條、第三十六條ニ監督官廳トシテ地方長官ノ外ニ鐵道局長ヲ加ヘラレタヤウデゴザイマスガ、鐵道局長所管ノ範圍ノ如何ニ依ツテハ地方長官トノ權限ガ重複スルヤウナコトガゴザイマシテ、徒ニ事務ヲ煩雜スルヤウデゴザイマス、業者ノ蒙ル迷惑ガ少クナイト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テ御質問シタイノデス

○政府委員(鈴木清孝君) 三十五條ニ地方長官ノ下ニ鐵道局長ヲ入レマシタノハ、是ハ鐵道省ノ官制改正ニ依リマシテ、鐵道局ニ監督行政ノ一部ヲ掌ラセルコトニ改正ニナリマシテ、昨年ヨリ地方鐵道法、軌道法、小運送業ハ既ニ地方鐵道局長ニ其ノ一部ヲ委任シテ居ルノデアリマスガ、ソレト同一趣旨ヲ以テ、地方ノ事情ニ精通シ、而モ交通ノ實際ノ專門デアアル所ノ鐵道局長ニ、地方長官ノ權限ヲ侵サザル範圍ニ於テ委任スルコトハ、是ハ妥當ナルモノト考ヘマシテ、此處ニ條項ヲ入レタノデアリマシテ、其ノ職權委任ノ範圍ハ、內務省トモ十分協議ヲ遂ゲタ後ニ決メタイト存ジマスルガ、大體ニ於キマシテハ現在ニ於キマシテ、旅客運輸事業ニ於キマシテハ大臣ノ權限ニ屬シテ居リマスモノノ中、運賃料金等デ地方鐵道軌道ニ關係アルモノヲ之ニ委任致シタイと思ヒマス、貨物自動車ノ關係ニ於キマシテハ、區間ヲ定メテ運送スル自動車運輸事業竝ニ小運送業ト關係アルモノノ中カラ、鐵道軌道ニ關係アル輕微ナ運賃料金ヲ之ニ委任シタイト考ヘマス

○子爵安藤信昭君 自動車ノ行政ハ內務省トカ、商工省及鐵道省等各省ニ關聯シテ、從ツテ其ノ取締ヲ受ケル業者ノ御迷惑モ少クナイヤウニ思ハレマスガ、之ヲ統一スル爲ニ鐵道省ニ自動車局ト云フヤウナモノヲ御設ケニナル御意思ハゴザイマセスカ

○國務大臣(松野鶴平君) 自動車事業ノ發達ニ依リマシテ、産業上非常ニ重要ナル役割ヲスルヤウニ相成リマシタカラ、漸次事業ノ統一、指導監督ヲスル意味ニ於キマシテハ、自動車局ノ設置ノ如キモ必要ダト考ヘマスケレドモ、只今ノ處ト致シマシテハ出來得ル限り現在ノ制度ノ下ニヤツテ行キマシテ、尙將來ノ發達ニ伴ヒ考慮シタイト考ヘマス

○子爵秋元春朝君 今ノ安藤委員ノ御質問

ニ丁度關聯シテ居リマスカラ、是ハ大臣ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマスガ、昨年來我々物資ノ不足ニ付テ非常ニ不安ヲ懷キ、又實際不便ヲ感ジテ居ルノデアリマスカラ、炭ノ例ヲ舉ゲテ申シマシテモサウデスガ、大量ノ物資ノ長距離輸送、是ハ海上モ、水上モ、陸上モ、遞信省乃至鐵道省ニ於テヤツテ居ラレマスガ、不十分ナガラモ相當圓滑ニヤツテ居リマスガ、小運送ノ方ノ問題ニナリマス、内務省ガ關係シテ居タル、又色々小サナ團體ガ關係シテ居ルノデスガ、短距離ノ少量物資ノ運搬ト云フコトガ甚ダ不圓滑ニ行ツテ居ルヤウデアリマスガ、且又其ノ原因トシマシテハ、此ノ事變ノ關係カラシテ、物資ガ非常ニ不足シテ居リマスノデ、或ハ「トラック」ニ致シマシテモ相當微發サレ、又「リヤカー」或ハ手車、或ハ荷馬車ト云フヤウナモノニ付テモ微發サレ、且其ノ補充ガ十分ニ出來ナイト云フヤウナ關係モアリマス、主ニ是ハ内務省ノ監督ニ屬スルト思ヒマス、斯ウ云フヤウナモノガ十分ニ行キマセヌ爲ニ、我々經驗致シマシタ木炭飢饉トカ、又米ノ飢饉トカ、結局要スルニ是ハ集荷並ニ配給ノ不完全ト云フコトニ歸著スルグラウト思ヒマス、殊ニ木炭ニ至ツテハ輸送ノ任務ニ非ザル警察官ガ之ヲ援ケテヤラナクチャナラスト云フヤウナ、甚ダ不自然ナル配給ガ出來タノデアリマスガ、斯ウ云フコトニ付キマシテ大臣ニ於カレマシテハ、國務大臣トシテ何トカ陸運統制ト申シマスカ、或ハ地方ノ小運送ノ統制ト申シマスカ、現在無論通運會社ガアルノデスガ、通運會社其ノモノガ既ニ今申シタヤウナ運搬具ノ補充、又ハ新調ガ出來ナイ爲ニ非常ニ

困ツテ居ルノデスガ、此ノ點ニ付テ何カ一ツ統一シタ機關ヲ設ケルトカ、或ハ又不足シテ居ル荷馬車ニシテモ、「リヤカー」ニシテモ、「トラック」ニシテモ、ドウ云フ風ニ之ヲ圓滿ニ供給スルカ、而シテ集荷並ニ配給ノ點ヲ圓滿ニスルカ、私共鐵道ニハ此ノ近所ヲ乘ツテ居リマスガ、秋葉原トカ王子トカ所ニハ、隨分相當ノ滯貨ガ澤山ゴザイマシテ、鐵道ヲ速クカラ持ッテ來ルノハ甚ダウマタクノデスガ、一旦市内ニ入ッテ見ルト、ソレカラ先ノ配給ト云フコト、或ハ又一方ニ於テ集荷之ニ付テ非常ニ困ツテ居ルノデアリマスガ、以前ハ俗ニ申シマス便利屋ト云フモノガアツテ、東京地方カラサウ遠クナイ所カラデモ、野菜ヲ供給スルトカ何トカ云フコトデ、是ナシカニ付テモ「ガソリン」ガ澤山其ノ時ハアツタノデ、相當ノ設備ハ出來マシタケレドモ、今日ハモウゾレモ出來ナイト云フコトニ相成ツテ、短距離ノ少量物資ノ配給及ビ集荷ト云フコトガ非常ニ窮屈ニナツテ居ル、其ノ爲ニ自然一方ニ於テハ物價モ騰貴シ、又運賃ガ非常ニ高低ガアル、併シ運賃ハ鐵道省ニ於テ大體御取締リト思ヒマスガ、實ハ内務省ノ方デ盛シニヤツテ居ルノデ、自動車ノ如キモ主管ハ鐵道大臣ノ主管、或ハ内務大臣ノ共管カモ知レマセヌガ、警視廳ガキツテ居ル、警視廳ニ頼マナケレバ何モ出來ナイ、「タクシー」デモ「ハイヤー」デモ、料金ハ甚ダ區々デ非常ナ不便ヲ感ジテ居ル、斯ウ云フコトニ付テハ何カハッキリ隔々迄一ツノ機關デ一元化ト云フカ、統制ト申シマスガ、スルヤウニシタラ宜イト云フ何カ御意見デモアリ、又ソレニ對シテ御對策デモアリ、又大キイコトヲ申セバ陸運ニ對スル統制ト云フコトニ付

テノ御考ガアレバ、御示ヲ願ヒタイト思ヒマス
○國務大臣(松野鶴平君) 秋元子爵ニ御答ヘ申上ガマス、現時ノ如ク物資ノ配給ニ對シマシテハ、秋元子爵ノ御意見ノ通り、實際各方面共ニ非常ナ行詰リヲ生ジテ居ルコトハ事實デアリマスガ、ソレニ對シマシテハ十分ニ考慮シタキヤナラスト云フコトハ當然オコトデアリマス、殊ニ今回ノ自動車運送事業ニ對シマスル此ノ改正案ヲ出シマシタノモ、確ニ其ノ一ツノ打開策ニナル譯デアリマス、鐵道ノ輸送量ガ非常ニ激増致シマシタト同時ニ、自動車運送ニ於ケル運賃ノ現狀ヲ想像シテ見マス、先ヅ年額少クトモ鐵道運賃ニ殆ド近イ位ノ働キヲ爲シテ居ル、斯ウ云フ狀態デアリマスカラ、特ニ貨物自動車ノ運送事業ニ對シマシテハ、產業ノ上カラ申シマシテモ最モ大切ナモノデアル、從ツテ之ヲ指導シマシテ出來得ル限リ統制ヲシテ、サウシテ運賃ノ如キモ、出來得ル限リ低廉ニ行ケルヤウナ方法ノ下ニ統一指導スルコトニ依リマシテ、物價ニモ低物價ヲ維持スルコトモ出來ラダラウト、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ其ノ他日本通運會社ニ於キマシテ行ツテ居リマスル小運送ノ事業ニ致シマシテモ、矢張り種々ノ御不便ガアルコトヲ承知シテ居ルノデアリマス、此ノコトニ對シマシテハ、日本通運會社ヲ十分ニ指導監督致シマシテ、サウシテ目下ノ國民ニ不便不自由ヲ與ヘ、又サウ云フコトニナツテ居ルモノニ對シマシテハ、極力一ツ改善シタイト思ヒマス、ソレカラ色々ナ現在ニ於ケル交通機關ノ不備、即チ自動車ノ不足其ノ他ニ於キマシテ、何カ補充ノモノ、昔ノ

ヤウナ荷馬車デモ宜シイ、「リヤカー」デモ宜シイ、斯ウ云フ有ラユル機關ヲ動員シテ、サウシテ短距離、或ハ小區域内ニ於ケル所ノ配給ニ對シマシテモ、是ハ相當ノ考慮ヲシナケレバオラス、縱シ是ガ假ニ内務省ノ所管デアルトカ、商工省ノ所管デアルトカ云フコトハ先ヅ問ハズニ、何レニ致シマシテモ交通運輸ノ中心ノ責任ヲ執ツテ行ク鐵道省トシテハ、現在ノ機構ノ下ニ於キマシテモ、お互ニ諒解連絡ヲ十分ニ付ケマシテ、サウシテ何レニ致シマシテモ、目下非常ナ行詰リヲ來シテ不便不自由ヲ與ヘタルコトニ對シマシテハ、有ラユル方法ヲ考究致シマシテ、最善ノ努力ヲ盡シタイト考ヘテ居リマス
○子爵秋元春朝君 只今大臣カラ御説明ヲ伺ツタノデスガ、兎角考慮スル研究スルト、何時モ每議會仰シヤルノデスケレドモガ、人ヲ御送リニナリマスルシ、時勢モ變ルカモ知レマセヌガ、オカ／＼早急ニ行カナイノデアリマシテ、今度ノ短距離ノ輸送ノコトカラ申シマス、斯ウ云フ話ヲ聞イテ居ルノデスガ、事實カ事實デナイカ知リマセヌガ、木炭配給不足ノ時ナシカ、靈樞車ヲ使ツテ、靈樞車ノ中ニ木炭ヲ入レテ、方々ヘ配給シタトカ云フヤウナコトモ聞イテ居リマスガ、是ハ「ガソリン」ノ供給ノ關係カラデモゴザイマセウガ、是ハ又應急ノ物資ニ於キマシテハ、此ノ間モ樺太ノ方ノ御説明ヲ聽イテ居リマス、日發會社ガ非常ニ困ツテ居ルノデ、取リニ來ラダラウト思ツテ、樺太デモウント石炭ヲ造ツテ積ンデ待ツテ居ツタガ、ソレガ取リニ來ル船モナイト云フヤウナ譯デ、鐵道省、遞信省、內務省、內務省ハ特ニ港灣ノ設備ヤ何カニ付キマシテ、

小樽ヤ何カデモ相當ナ炭ヲ出サウト思ッテモ、取りニ來ナイ、又船ヲ差向ケテモ、船積ム設備ガナイノデ、大キナ「クレイシ」ガナイト云フ譯デ積ムコトガ出來ズニ、徒ニ長日月ヲ其處ニ暮シテ居ルト云フヤウナ譯デ、何等カ此ノ輸送ト云フコトニ付キマシテハモウ少シ、無論御研究ニナツテ居ルノダラウト思ヒマスガ、既ニヤラウト思ヘバ、「プラン」ハ澤山アルノダラウト思ヒマスガ、實行ノ御心持ト御決心サヘアレバ出來ルノデヤナイカト思ヒマスガ、サウ云フコトヲ延ビ「ニシテ居」タノデ、ツイ今度ノ石炭飢饉ナリ、電氣ノ飢饉ナリガ起ツタノデアリマスガ、是カラ先ハ殊ニ大陸トノ輸送關係ガ益々激化シテ參リマスルカラシテ、此ノ際速カニ「ツ」ノ方法ヲ御立デニナルヤウニ、又速カニ御實施ニナツテ、ドンナ天災ガアラウトモ、又ドンナ事變ガアツテ大キナ物資ノ輸送ヲシテモ驚カナイ、多少遊ンデ居ル位迄十分御設備アラムコトヲ切望スルノデアリマス、御答ハ要ラスガ、尙御考究ヲ願ッテ置キタイ、殊ニ一方ニ於テ低物價低物價ト言ッテ、何ヲ上ゲテハイカス、カニヲ上ゲテハイカス、適正價格ガドウダト云フヤウナコトヲ仰シヤツテ居リマスケレドモ、要スルニ是ハ賃銀問題トカ、ソレカラ或ハ販賣組織トカ、又集荷配給設備、是等ガ一本建ニナツテ居ラナケレバ、迎モウマク行ク筈ハナイト思ヒマス、有ル所ニハ澤山有ルノ「マツチ」飢饉ヲ起シテ見タリ、炭ガ今申シマスヤウニ方々デ用意シテ、山積デ待ッデ居ルノ「ソレ」ヲ取りニ行クモノガナイト云フヤウナコト、是ハ短距離輸送ノ大イナル缺陷ヲ現シタノデアリマセウガ、長距離ニシテモ折角二千噸、三千噸ト云フ大キ

ナ船ガ尼ヶ崎迄石炭ヲ持ッテ行ツタガ、海ガ淺クテ入レナイ、急ニソレガ船ガ要ルト云フノデ船ヲ集メヨウトシタガ、ナカ「集」ラナイ、眼ノ前ニ石炭ハ積ンデ來テ居ルノ「手」ニハ入ラスト云フヤウナ實情ハ澤山聞イテ居リマスガ、是ハ鐵道省ダケガ單リ斯ウヤルノダト言ッテ見タ處デ、横ノ外トノ連絡ガ執レテ居ナケレバ何ニモナラナイ、港灣ハ港灣デ内務省デ俺ノ方ノ所管ダト言ヒ、船ハ遞信省ノ所管ダト云フ譯デヤツテ居タ、ソコヘ事變ガ起キテ徵發船ハ澤山出デ來ルト云フヤウナコトデ、何カ「ツ」大キナ機關デモ作ルカ、ソレトモ右カラ左ニ行クヤウナ横ノ連絡ヲ、モット迅速ニ運ブ組織ヲ此ノ際是非共御拵ヘニナラナケレバ、斯ウ云フヤウナコトハ始終起キルト思ヒマスガ、此ノ點希望ノ積リデ申上ゲテ置キマス

○國務大臣(松野鶴平君) 秋元子爵ハ希望ト云フ御話デアリマシタケレドモ、私ハ是ハ本當ニ秋元子爵ノ言ハレル通り、實際ニ現狀ヲ指摘サレマシテ、種々ノ點ニ對シテ御注意ガアリマシタカラ、御答ヘ申上ゲテ置キマス、實際非常ナ急激ナ増加ヲ致シマシタカラ、各方面ニ於ケル所ノ設備連絡ノ所謂不備ガハッキリ致シタノデアリマス、只今ノ程度デ行キマス間ハ各、矢張り此ノ程度デウマク行クダラウ、斯ウ云フ意味ニ於テ先ヅ當事者ハ相當ナリト考ヘマシタケレドモ、只今申上ゲマスヤウニ非常ニ急激ナ増加ヲシタ結果、矢張り各種ノ方面ニ於キマシテ、自分ノ責任範圍内ニ於キマシテモ、又此ノ相關聯スル部面ニ對シマシテモ、ソレゾレノ不十分ノ點ガハッキリ致シタ譯デアリマスカラ、ソレデ海運方面ニ對シマシテモ、又水陸連絡ノ港灣ニ對シテモ、又鐵道自體

ノ爲スベキ範圍内ニ於キマシテモ、短距離ニ於テノ輸送ニ於テモ、此ノ點ニ於テハ、ドウモ十分デハナカッタ、斯ウ云フ點モ確カニアルノデアリマスカラ、ソレデサウ云フコトニ對シマシテノ應急ノ對策、横ノ連絡、又恆久的ノ對策、縱横ニ於キマシテ、殊ニ日滿支ノ經濟「ブロック」ヲ完全ニ運行スルコトニ依ツテ、眞ニ所謂東亞新秩序ノ建設ガ出來ルト考ヘテ居リマスカラ、其ノ方面ニ對シマシテモ、所謂出來ルノ出來スノト、斯ウ云フ現在ニ於ケル法規關係ヲ考慮シテ居ッテモ仕方ガナイ譯デアリマスカラ、先ヅ本當ニ政治的ニオ互ガ眞ニ此ノ難局、將來ニ對スル對策ト致シマシテ、有ラニル諒解ノ下ニ「ツ」出來ル限リノ對策ヲ考ヘテ見タイト考ヘテ居リマス

○子爵安藤信昭君 昨今自動車用ノ木炭瓦斯發生爐ガ「ガソリン」機關代用シテ商工省ニ於テ獎勵サレテ居リマスガ、本法ノ改正ヲ機會ニ鐵道省ノ所管ト爲サレル御意思デモゴザイマセウカ、又木炭瓦斯發生爐ヲ獎勵致シテ居リマシテモ、ソレニ使用スル所ノ木炭ガ容易ニ手ニ入リマセヌノデ、現ニ其ノ方ノ業者ガ發生爐ヲ取附ケタ儘デ、木炭ガ無イ爲ニ使用ガ出來ナイト云フコトヲヨク耳ニ致スノデアリマスケレドモ、發生爐ノ獎勵ト云フモノト木炭生産ト均衡ヲ失ッテ居リマス爲ニ、發生爐ガ使ヘナイコトニナツテ居リマス、之ニ對シマシテ政府ノ對策ハドウ云フモノデアリマセウカ

○國務大臣(松野鶴平君) 現在ニ於ケル此ノ木炭瓦斯發生爐ノ如キ自動車製造業ニ對シマスコトハ、主トシテ御承知ノ通り商工省デヤツテ居ル次第デアリマス、併シナガ

ラ衆議院ノ委員會ニ於キマシテモ、安藤子爵ノ御意見ト略、同様ノ意味ニ於キマシテ、自動車運送事業ヲ鐵道省ニ於テ監督スルト云フコトニナレバ、自然ニ矢張り其ノ自動車ノ製造トカ、或ハ自動車部分品ノ配給トカ、斯ウ云フ方面ニ對シマシテモ、ドウモ便宜上鐵道省ガ中心ニナツテ考慮スルコトガ、業界ノ發展ノ爲ニ適當デナイカト云フ意見モ出マシタガ、サウ云フコトニ對シマシテモ、私ハ一々御尤ト考ヘマスガ、今日ノ制度ニ於キマシテハ、マダソレヲ鐵道省デサウイシタト云フコトヲハッキリ申上ゲル譯ニハ參リマセヌ、併シナガラ漸次商工省トノ關係ニ於キマシテモ、サウ云フ方面ニ對シマシテハ、矢張り此ノ運送事業ガ完全ニ行クコトガ目的デアリマス以上ハ、其ノ目的ニ向フ道程ニ於ケル諸種ノ製品、之ヲドウシテモ成ルベク低廉ニ且利便ニ業者ニ配給ヲシテヤルコトハ、極メテ大切ナコトデアリマスカラ、出來ル限リ商工省トモ連絡ヲ緊密ニ致シマシテ、サウシテ木炭瓦斯發生爐ノ如キモノニ致シマシテモ、現在ノ不備ヲ成ルベク完全ニ除クコトガ出來マスヤウニ、商工省ニ對シマシテモ希望ヲシ、同時ニ手傳ヲスルコトガアレバ手傳ヲシヨウ、サウシテ現ニ業者ガ不便ヲ感ジテ居ル缺陷ニ對シマシテハ、出來ル限リ鐵道省ト致シマシテモ商工省ト十分ノ連絡ヲ執ッテ、サウシテ業者ノ不便ヲ成ルベク少クシタイ、同時ニ又「ガソリン」代用燃料ノ木炭、是モ極メテ大切ナモノデアリマスカラ、此ノコトニ對シマシテモ現在ノ不足ヲドウ云フ風ニ補フカト云フコトニ對シマシテハ、現ニ農林省ガ中心トナリマシテ、先ヅ燃料代用ノ特別ノ木炭ヲ拵ヘタイ、サウシテ自

自動車ニ對スル燃料ノ缺陷ヲ補ヒタイ、斯ウ云フ風ニ目下對案ヲ拵ヘツ、アルヤウナ次第デアリマス、鐵道省ト致シマシテモ、自動車ノ燃料ニ對シテ十分ノ關係ヲ持ッテ居リマスカラ、其ノ點ニ對シテハ先ヅ代用燃料トシテ少クトモ不足ヲ生ジナイヤウニ、農林省ノ政策ニ對シテモ緊密ニ連絡ヲ執リマシテ、燃料ノ不足ヲ補フコトニ遺憾ノナイヤウニト云フ意味ニ於キマシテ、連絡ヲ持ツ、進メテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵安藤信昭君 モウ一ツ伺ヒマスガ、ガソリン券ノ配給ヲ受ケマシテモ、ガソリンノ現物ガナイ爲ニ配給所カラ斷ハラレ、現ニ私ナドモ其ノ經驗ヲ持ッテ居リマスガ、スタンダードヲ方々廻リマシテ、ヤット所要ヲ充スト云フヤウナコトガアリマス、又「タイヤ」ノ購買券ヲ交付サレマシテモ、現物ノ出廻リガ少イ爲ニ、是モオイソレト直グニ間ニ合ヒマセヌデ、二箇月カ三箇月後デナケレバ買フコトガ出來ナイ、是ハ配給機關ガ整備シテ居ナイ結果ダト存ジマス、之ニ付テ消費者モ隨分迷惑シテ居ル向ガ多イト存ジマス、之ニ對スル政府ノ御所見ヲ伺ヒタイ

○國務大臣(松野鶴平君) 安藤子爵ノ言ハレタヤウナコトハ私モ經驗ヲシテ居ルノデアリマス、主管ハ御承知ノ如ク商工省デアリマスガ、何レニ致シマシテモ政府ノ定メタ一定ノ數量ノ「ガソリン」券ヲ持チナガラ、其ノ配給ヲ受ケルコトガ出來ナイト云フコトハ、矢張り何處カニ配給上ノ缺陷ガアルト云フコトヲ考ヘマスカラ、サウ云フ缺陷ニ對シマシテハ、御不便ヲ感ジナイヤウニ十分注意シタイト思ヒマス

○子爵秋元春朝君 今度、組合ヲ御設ケニナルト云フコトガ改正ノ一理由ニナッテ居リマスガ、現在アル自動車ノ組合ト云フモノハドウ云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ貨物ノモ旅客ノモアリマスガ、大體ドンナコトニナッテ居リマスガ

○政府委員(鈴木清次君) 自動車ニ關スル商業組合ハ只今百五十七バカリアリマス、其ノ内譯ハ、貨物自動車事業ノモノ組合ガ四十五、旅客自動車事業ノモノ組合ガ二十八、旅客貨物兩事業者ヲ併セタモノガ八十四デアリマス、ソレデ現在ニ於キマシテハ其ノ組合ノ事業トシテハ、或ハ資材ノ共同購入ヲヤッテ居ルモノモアリマスシ、或ハ運賃其ノ他ノ統制ヲヤッテ居ル組合モゴザイマス

○子爵秋元春朝君 其ノ組合ノ中ニハ荷馬車ナドノ一緒ニクッ付イテ居ル組合モアルト思ヒマスガ、サウ云フモノハドウ爲サイマスガ、荷馬車ダケニスルトカ、自動車ダケニスルトカ、サウ云フヤウナ組合ノ構成ハドウ云フ風ニ爲サイマスガ

○政府委員(鈴木清次君) 此ノ附則ノ第三條ニ依リマシテ、自動車ノ事業者ノ之ヲ組合員トスル所ノ商業組合ハ、本法ニ依リマシテ自動車運送事業組合ナリマス、從ヒマシテ荷車及荷馬車ノ方ハ、是ハ此ノ組合ニハナラナイノデアリマスガ、現在ニ於キマシテ荷車及荷馬車ノ商業組合ヲ作ッテ居リマスルノハ、北海道ニ三件アルノミデゴザイマシテ、大シタコトモゴザイマセヌガ、後ハ大概警察單位ノ單純な組合ヲ作ッテ居ルヤウデゴザイマス、其ノ荷馬車ニ關シマシテハ、本法第十八條ニ依ッテ省令ヲ定メマシテ、サウシテ其ノ運賃其ノ他ニ對シマシテ指導シテ行キタイト思ッテ居リマスガ、其

ノ省令ノ案文ニ付テハ今研究シテ居リマス

○子爵秋元春朝君 今度ハ大臣ニ其ノ點ニ付テ伺ヒタイノデスガ、商工省ノ方デハ今度商業組合……小サイ組合法ト云フモノヲ改正シテ出サレルヤウデスガ、其ノ方デハ同種類ノモノデナクテモ、異種類ノ業者デモ引括メテ之ヲ組合ニスルト云フ風ニ、販賣ノ統制ノ方ノ目的カラダラウト思ヒマスガ、鐵道省ノ方ニ於テハ、出來テ居ル貨物自動車及荷馬車ノ組合迄モ、之ヲバラ／＼ニ分ケテ、必ズ同種類デナクチャナラスト云フヤウニ、同ジ政府ノ中ニアリナガラ、一方ハバラ／＼ニスルガ、片方ハバラ／＼ノモノヲ一緒ニスルト云フヤウナ、御考ガバラ／＼ニ見エルトデスガ、何かソレニ付テ御考ガアリマスナラバ伺ッテ見タイト思ヒマス、私ハ貨物自動車モ荷馬車モ同一ノ運送業ダカラ、何モ別ニ分ケナクテモ、其ノ儘ニシテ運送ノ目的ヲ達スルト思フノデスガ、其ノ點ハ如何デセウカ

○政府委員(鈴木清次君) 第一ノ御疑問ハ、必ズシモ此ノ自動車運送事業組合ハ、貨物ノ商業組合、旅客ノ商業組合ト、業態ヲ畫然ト分ケテシマフト云フコトニ決ッテ居ル譯デハゴザイマセヌデ、或場合ニ付テハ二ツノ業態ヲ結合シタ所ノ組合ヲ作ッテモ宜イコトニナッテ居リマス、併シナガラ大體ニ於キマシテ交通量ノ多イ所、業者ノ非常ニ多イ所ノ場所ニ於キマシテハ、却テ兩方ノ業態ヲ一ツノ組合ニシテ置キマスルコトガ、運賃輸送ノ統制ヲ圖ル上ニ於テ却テ支障ヲ生ズルモノト思ヒマスノデ、ソレハ別ニシタ方ガ宜イデヤナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレデ根本ハ、商業組合ガアルノニ、此ノ自動車運送事業

組合ヲ作ッタコトニ對シテノ御疑問ダト思ヒマスルガ、商業組合ハ御存ジノ通り、業者ノ改良發達ヲ圖ル爲ニ共同ノ施設ヲ爲スコトヲ目的トシテ居ルモノデアリマシテ、其ノ商業組合ニハ必ズ共同施設ヲシナケレバナラスコトニナッテ居ルモノデアリマス、任意ノ組合ニ於キマシテハ、自動車事業ハ所謂商業者ト違ヒマシテ、物品ヲ購入シテ、サウシテソレヲ商品トスルノデハゴザイマセヌデ、所謂資材ハ組合カラ買フコトガアリマスルガ、仕事ハ買ッタモノヲ材料トシテ其ノ儘賣ルノデハナクシテ、或ハ「ガソリン」ダノ何ダノヲ買ヒマシテ材料ニ致シマスケレドモ、營ンデ居ル事業ハ所謂運送事業ナンデアリマス、非常ニ商業者ノ商業組合ト性質ガ一ツハ違ッテ居リマスルノト、片一方ハ商業者ノ方ハ、是ハ免許事業デハゴザイマセヌ、コチラハ免許事業デアリマスカラ、免許ヲスル所ノ主務大臣ガ能ク其ノ事業ヲ監督指導シテ行ク爲ニハ、其ノ組合ヲモ監督指導シテ行ク方ガ宜イト考ヘマシテ、サウ云フ譯デ此ノ商業組合ノ外ニ、別ニ自動車運送事業組合ヲ設置スルコトニ致シタノデアリマス、サウ云フコトガ商業組合ノ外ニ貨物自動車運送事業組合ヲ作ッタ趣旨デゴザイマス

○子爵秋元春朝君 私ニハマダ少シ了解ガ出來ナイガ、私ノ言ヒ方ガ惡カッタカモ知レマセヌガ、是カラハ議論ニナリマスカラ別ニ申上ゲマセヌガ、マアチヨット考ヘテ見レバ、商品モ販賣デスケレドモ、運送ト云フコトハ賃銀ヲ取ッテ物ヲ右カラ左ニ渡スト云フコトガ、私ハ配給ノ一部分ダト思フ、ソレガ配給ノ爲ノ組合デヤナイカト思フノデスガ、其ノ點ハドウナッテ居ルカ知リマ

組合ヲ作ッタコトニ對シテノ御疑問ダト思ヒマスルガ、商業組合ハ御存ジノ通り、業者ノ改良發達ヲ圖ル爲ニ共同ノ施設ヲ爲スコトヲ目的トシテ居ルモノデアリマシテ、其ノ商業組合ニハ必ズ共同施設ヲシナケレバナラスコトニナッテ居ルモノデアリマス、任意ノ組合ニ於キマシテハ、自動車事業ハ所謂商業者ト違ヒマシテ、物品ヲ購入シテ、サウシテソレヲ商品トスルノデハゴザイマセヌデ、所謂資材ハ組合カラ買フコトガアリマスルガ、仕事ハ買ッタモノヲ材料トシテ其ノ儘賣ルノデハナクシテ、或ハ「ガソリン」ダノ何ダノヲ買ヒマシテ材料ニ致シマスケレドモ、營ンデ居ル事業ハ所謂運送事業ナンデアリマス、非常ニ商業者ノ商業組合ト性質ガ一ツハ違ッテ居リマスルノト、片一方ハ商業者ノ方ハ、是ハ免許事業デハゴザイマセヌ、コチラハ免許事業デアリマスカラ、免許ヲスル所ノ主務大臣ガ能ク其ノ事業ヲ監督指導シテ行ク爲ニハ、其ノ組合ヲモ監督指導シテ行ク方ガ宜イト考ヘマシテ、サウ云フ譯デ此ノ商業組合ノ外ニ、別ニ自動車運送事業組合ヲ設置スルコトニ致シタノデアリマス、サウ云フコトガ商業組合ノ外ニ貨物自動車運送事業組合ヲ作ッタ趣旨デゴザイマス

○子爵秋元春朝君 今度ハ大臣ニ其ノ點ニ付テ伺ヒタイノデスガ、商工省ノ方デハ今度商業組合……小サイ組合法ト云フモノヲ改正シテ出サレルヤウデスガ、其ノ方デハ同種類ノモノデナクテモ、異種類ノ業者デモ引括メテ之ヲ組合ニスルト云フ風ニ、販賣ノ統制ノ方ノ目的カラダラウト思ヒマスガ、鐵道省ノ方ニ於テハ、出來テ居ル貨物自動車及荷馬車ノ組合迄モ、之ヲバラ／＼ニ分ケテ、必ズ同種類デナクチャナラスト云フヤウニ、同ジ政府ノ中ニアリナガラ、一方ハバラ／＼ニスルガ、片方ハバラ／＼ノモノヲ一緒ニスルト云フヤウナ、御考ガバラ／＼ニ見エルトデスガ、何かソレニ付テ御考ガアリマスナラバ伺ッテ見タイト思ヒマス、私ハ貨物自動車モ荷馬車モ同一ノ運送業ダカラ、何モ別ニ分ケナクテモ、其ノ儘ニシテ運送ノ目的ヲ達スルト思フノデスガ、其ノ點ハ如何デセウカ

○政府委員(鈴木清次君) 第一ノ御疑問ハ、必ズシモ此ノ自動車運送事業組合ハ、貨物ノ商業組合、旅客ノ商業組合ト、業態ヲ畫然ト分ケテシマフト云フコトニ決ッテ居ル譯デハゴザイマセヌデ、或場合ニ付テハ二ツノ業態ヲ結合シタ所ノ組合ヲ作ッテモ宜イコトニナッテ居リマス、併シナガラ大體ニ於キマシテ交通量ノ多イ所、業者ノ非常ニ多イ所ノ場所ニ於キマシテハ、却テ兩方ノ業態ヲ一ツノ組合ニシテ置キマスルコトガ、運賃輸送ノ統制ヲ圖ル上ニ於テ却テ支障ヲ生ズルモノト思ヒマスノデ、ソレハ別ニシタ方ガ宜イデヤナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレデ根本ハ、商業組合ガアルノニ、此ノ自動車運送事業

組合ヲ作ッタコトニ對シテノ御疑問ダト思ヒマスルガ、商業組合ハ御存ジノ通り、業者ノ改良發達ヲ圖ル爲ニ共同ノ施設ヲ爲スコトヲ目的トシテ居ルモノデアリマシテ、其ノ商業組合ニハ必ズ共同施設ヲシナケレバナラスコトニナッテ居ルモノデアリマス、任意ノ組合ニ於キマシテハ、自動車事業ハ所謂商業者ト違ヒマシテ、物品ヲ購入シテ、サウシテソレヲ商品トスルノデハゴザイマセヌデ、所謂資材ハ組合カラ買フコトガアリマスルガ、仕事ハ買ッタモノヲ材料トシテ其ノ儘賣ルノデハナクシテ、或ハ「ガソリン」ダノ何ダノヲ買ヒマシテ材料ニ致シマスケレドモ、營ンデ居ル事業ハ所謂運送事業ナンデアリマス、非常ニ商業者ノ商業組合ト性質ガ一ツハ違ッテ居リマスルノト、片一方ハ商業者ノ方ハ、是ハ免許事業デハゴザイマセヌ、コチラハ免許事業デアリマスカラ、免許ヲスル所ノ主務大臣ガ能ク其ノ事業ヲ監督指導シテ行ク爲ニハ、其ノ組合ヲモ監督指導シテ行ク方ガ宜イト考ヘマシテ、サウ云フ譯デ此ノ商業組合ノ外ニ、別ニ自動車運送事業組合ヲ設置スルコトニ致シタノデアリマス、サウ云フコトガ商業組合ノ外ニ貨物自動車運送事業組合ヲ作ッタ趣旨デゴザイマス

○子爵秋元春朝君 今度ハ大臣ニ其ノ點ニ付テ伺ヒタイノデスガ、商工省ノ方デハ今度商業組合……小サイ組合法ト云フモノヲ改正シテ出サレルヤウデスガ、其ノ方デハ同種類ノモノデナクテモ、異種類ノ業者デモ引括メテ之ヲ組合ニスルト云フ風ニ、販賣ノ統制ノ方ノ目的カラダラウト思ヒマスガ、鐵道省ノ方ニ於テハ、出來テ居ル貨物自動車及荷馬車ノ組合迄モ、之ヲバラ／＼ニ分ケテ、必ズ同種類デナクチャナラスト云フヤウニ、同ジ政府ノ中ニアリナガラ、一方ハバラ／＼ニスルガ、片方ハバラ／＼ノモノヲ一緒ニスルト云フヤウナ、御考ガバラ／＼ニ見エルトデスガ、何かソレニ付テ御考ガアリマスナラバ伺ッテ見タイト思ヒマス、私ハ貨物自動車モ荷馬車モ同一ノ運送業ダカラ、何モ別ニ分ケナクテモ、其ノ儘ニシテ運送ノ目的ヲ達スルト思フノデスガ、其ノ點ハ如何デセウカ

○政府委員(鈴木清次君) 第一ノ御疑問ハ、必ズシモ此ノ自動車運送事業組合ハ、貨物ノ商業組合、旅客ノ商業組合ト、業態ヲ畫然ト分ケテシマフト云フコトニ決ッテ居ル譯デハゴザイマセヌデ、或場合ニ付テハ二ツノ業態ヲ結合シタ所ノ組合ヲ作ッテモ宜イコトニナッテ居リマス、併シナガラ大體ニ於キマシテ交通量ノ多イ所、業者ノ非常ニ多イ所ノ場所ニ於キマシテハ、却テ兩方ノ業態ヲ一ツノ組合ニシテ置キマスルコトガ、運賃輸送ノ統制ヲ圖ル上ニ於テ却テ支障ヲ生ズルモノト思ヒマスノデ、ソレハ別ニシタ方ガ宜イデヤナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレデ根本ハ、商業組合ガアルノニ、此ノ自動車運送事業

セヌガ、是ハ統一シテ出來テ居ルモノヲ能ク分ケタリ何カシナイデモ宜イノデヤナイカト思フ、運送ノ方ノ建前カラ言ヘバ、集荷配給ノ圓滿ヲ期スル點カラ行ケバ、成ル程荷馬車ノミナラズ手車デモ「リヤカー」デモ一緒ニナツテ、短距離ノ輸送ト云フヤウナ組合ガ澤山出來タ方ガ、速達便ト云フカ、サウ云フモノガ澤山出來タ方ガ、圓滿ニ配給集荷ガ出來ルノデヤナイカト思フノデスガ、ソレハ間違ッテ居リマスレバ訂正致シマスガ、サウ云フヤウナ意味デ申上ガタノデアリマスカラ、ソレダケ申上ゲテ置キマス

○委員長(公爵一條實孝君) 皆様ニ御諮リ

致シマスガ、本日ハ大體兩案ノ説明ヲ伺ッタクノデアリマス、マダ參考書類等モ出揃ッテ居リマセヌカラ、此ノ程度デ止メマシテ、明後日午前十時カラ更ニ委員會ヲ開キタイト存ジマスガ、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵一條實孝君) 本日ハ此ノ程度デ止メマス、明後十八日午前十時ヨリ委員會ヲ開キマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後三時二十六分散會
出席者左ノ如シ
委員長 公爵一條 實孝君
副委員長 子爵秋元 春朝君
委員

侯爵四條 隆德君
子爵曾我 祐邦君
子爵安藤 信昭君
八田 嘉明君
男爵淺田 良逸君
佐々木八十八君
風間八左衛門君

國務大臣

中野 敏雄君

鐵道大臣

松野 鶴平君

政府委員

鐵道省監督局長 鈴木 清秀君

鐵道省建設局長 堀越 清六君

鐵道省經理局長 池井 啓次君